

平成 28 年度第 2 回 基幹相談支援センター運営委員会 概要

日 時：平成 29 年 1 月 30 日（水）、10：00～12:00

場 所：札幌市役所 本庁舎 3 階 保健福祉局会議室

出席者：11 名 運営委員：永井委員、重泉委員、杉田委員、石原委員
(事務局：障がい福祉課 2 名、ワン・オール 5 名)

次第

- 1 平成 28 年度事業実績の報告及び審議（平成 28 年度事業計画）
- 2 年度末および来年度へ向けた各委員との意見交換

扱われた内容（事業計画・事業報告に準じて報告）

未登録相談者の傾向や、個別支援について

精神障がい者地域移行支援事業ピアサポーター活用業務の進捗状況→地域移行の支援の経過や実際について

札幌市自立支援協議会に関するワン・オールとしての業務

誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネーター業務の進捗状況

道外視察報告

継続的なスタッフ確保の課題

等

いただいたご意見

・札幌市自立支援協議会及び相談支援部会におけるワン・オールの役割（事務局としての立ち位置）について整理が必要ではないか。また、今後の協議会や部会、プロジェクトのあり方などについて、ワン・オールとして提案などの発信をしてほしい。

・札幌市の計画相談支援の動きなど、ワン・オールとしての関わり方の発信の必要性。

・ワン・オールの業務も多くなっているため、スリム化を考える必要もあるのではないかと。協議会事務局としての機能の整理なども再考してもいいのではないかと。

・地域部会の見える化資料について、各部会で更新してもらってもいいのでは。

・他領域、各機関からの相談窓口についても、再度確認、整理があってもいいのでは。

・自立支援協議会以外にも様々な会議に出席をしているが、会議報告などの発信も必要ではないかと。

・運営委員の選出などについても今後広く呼びかけをし、募ってもいいのではないかと。

等